



志津南

7月号 news

志津南ホームページ
http://shizu373.net

志津南学区の人口 (5/31 現在)
世帯数 2,507 総人口 6,657 人

発行
志津南学区まちづくり協議会
Tel(fax) 077-563-6206
E-mail shizu373@machikyou.jp

子どもフェスタ 出店募集中



ふれあい推進委員会 (宮永俊昭委員長) は、「志津南子どもフェスタ」を10月30日ロクハ公園スポーツ広場で開催します。

これは、子どもたちの健やかな成長を願い、子どもたちを中心に多世代が集うイベントです。みんなで楽しいひと時を過ごしましょう。

フェスタイメージ図

模擬店コーナー、遊びコーナー、体験コーナー、チャレンジコーナー、ステージ発表コーナー、フリーマーケットコーナーと楽しい催しがいっぱいです。

つきましては各コーナーの出店者・出演者およびボランティアスタッフを募集しています。各種団体、グループや仲間、個人でも結構です。みんなでこのイベントを盛り上げて行きませんか。

ぜひご応募をお待ちしています。申し込みやご相談は、志津南まちづくりセンターまでお越しください。

滋賀県新型コロナウイルス感染症対策本部は6月1日付で、コロナ禍での対応について「新型インフルエンザ等対策特別措置法」に基づいた要請を発表しました。

新規感染者数が急増することなく落ち着きを見せる中、感染再拡大警戒期間が終了し、マスク着用についての考え方 (滋賀県ホームページより)

たとして、基本的な感染対策の徹底を呼びかける一方で、熱中症予防のためにも、過剰なマスク着用は控えることなどが盛り込まれています。

マスクについて、近江商人の「三方よし」に倣って「着けてよし、外してよし、みんなよし」と呼びかけ、2m程度の間隔が取れるときや、屋外ですれ違ふ程度の場合には不要としています。



滋賀県 コロナ対策新たな段階へ

マスク外す具体基準示す

災害への備えは日ごろの訓練が大切...と、若草地区協や若草一丁目で、防災に対する訓練などが行われ、参加者は「いざ」に備えて真剣に取り組みました。

防災講話に学ぶ

備えあれば憂いなし

町内で実施すべき防災訓練や備えるべき防災設備について説明を聞きました。時には逆に質問され、戸惑ったりもしましたが、皆真剣に受講していました。

「自分たちのまちを知ろう」ということで、避難所の位置や、要援護者数を確認。知るこの大切さを感じました。私たちの地域には、岡本町に細い河川があり、氾濫や土砂災害の恐れがあるので、水防訓練の必要性があると指摘されました。その際備えるべき防災設備として、掛矢や雨量計、法被、手袋、長靴、ヘルメット等があげられました。

コロナ禍では消防訓練実施にも、感染対策の徹底、3密回避が必要で、救急訓練は10人以内、2m以上の間隔を確保する必要があることも知りました。

建物火災の死者数で9割が一般住宅火災、6割は「逃げ遅れ」同じく6割が65歳以上とのことで、火災警報器等のチェックや確認が必要で、10年での警報機取り換えを奨励されました。

防災に関することが少しは理解できた気がします。

防災講座を受講する参加者



若草・岡本西地区協働活動委員会(野瀬正照委員長)は6月11日、南消防署の署員の方に来ていただき、防災講話を受講しました。

本番さながらに... 若草一丁目町内会「みまわり隊」(大倉清廣隊長)は5月29日、毎年恒例となっている災害訓練を実施、町内会役員、招待者など50人が参加しました。

「強い地震が発生」の想定で、町内の人々の安否確認

発電機の起動訓練中の参加者



初動行動では、筆筒の下敷きになった救助の寸劇に、参加者は拍手喝采、笑いが飛び交いました。

要援護者宅を訪問、安否を確認するなど、本番さながらの訓練内容に、参加者から高い評価をいただき、無事に終了しました。

地震に対する備えの必要性を実感した参加者も多く、訓練の内容や参加者が多いこと、隊員のチームワークの

を目的に①地震発生時の初動行動、②消火ホースの接続訓練、③発電機の起動訓練の3グループに分かれて体験しました。

良さなどに招待者も関心していました。

夏休み ラジオ体操中止

志津南小学校PTAは、新型コロナウイルス流行以前に毎年夏休みに行っていたラジオ体操の実施を、今年度以降見送ることを決めました。

PTA会員の方の負担・早朝に子どもが集まることによる騒音問題・用地確保が難しいこと等があり、今後は実施しないという判断に至りました。



皆でまちを美しく…

雑草が目立つ季節になりました。学区内のあちこちで草刈りなどが行われ、地域がとてもしきれいになりました。お疲れ様でした。



大きな草の山が
かがやきの丘町内会（東川八恵子会長）は5月15日、本年度1回目の町内一斉清掃を実施しました。261世帯、大人266人、子ども55人、計321人が参加し、南・北の両公園に加え、緑地帯・遊歩道を分担し、一生懸命草刈りや清掃をしました。



美しく整備された南公園
両公園には刈り取られた雑草により大きな草の山が築かれました。また、今一斉清掃に先駆けて、5月8日に有志24人の「草刈隊」が草刈

子どもたちの遊び場再開



動を再開しました。毎月1回（第4水曜日13時30分）町内会館「きらり」を開放して、子どもたちに遊び場を提供します。

かがやきの丘「ふれあい広場」（堂本直美代表）が活いきました。写真。

4月20日、5月25日の開放日にはそれぞれ20人余が集まり、元気いっぱいボール遊びや尻尾取りゲームに汗をかきました。その後み

機で草刈りを実施しました。コロナも急速に落ち着き、大勢の方に参加していただきありがとうございます。



公園の除草作業をする参加者

追分南町内会（高田篤司会長）は5月22日、町内の環境整備を実施しました。各組別に公園・道際の除

1時間ほどできれいに

若草・岡本西地区の「令和4年度春の町内一斉清掃」が5月22日、実施されました。写真。

前日までに町内会役員「志津南環境美化ボランティアの会」の方々を中心に、

下草刈りが行われていた事、当日多くの方に協力いただいた事（対象918軒中716軒参加）で、一時間ほどで作業を終える事ができました。お陰様で、気持ち良く夏を迎えることができそうです。

いたおかげで無事に終える事ができました。皆様、ありがとうございます。

草作業と道路のゴミ・空き缶拾いを中心に行いました。公園内の雑草はコロナ禍前と比べ、利用者が少ないせいか、心持ち茂っているようにも感じられました。ご近所の方々は、互いにコミュニケーションをとりながら作業に精を出して

昨年度はコロナ禍で環境整備を見送ることが多かったのですが、今年は計画通り実施され、きれいな環境が保たれることを願っています。

ただ一つ残念な事に、一部の山手地区では、当日真夜中の雷雨で、せっかく集めた草の山が飛び散り、作業前の景色に戻ってしまいました。やり直し作業も、大変お疲れ様でした。



通学路の安全確保



車の行き交うかがやき通りの作業

志津南小学校PTAと志津南環境美化ボランティアの会（舟木要一代表）が協働で6月7日、志津南小学校通学路の草刈整備を行いました。児童が安全に通学できるようにと、PTA有志14人とボランティア28人が参加しました。

PTA、ボランティアそれぞれが得意とする作業を分担する事で、午前中に終えることができました。

地域支え合い送迎支援活動



合い連送支援事業」が行われています。

草津市では、平成26年度より、高齢者などの方で、お出かけ移動に困っている方を対象とした「地域支え

津市社会福祉協議会から貸与された自動車を



送迎支援活動の概要は表のようになっています。志津南学区社会福祉協議会までお問い合わせください。

地域支え合い送迎支援活動の概要

項目	内容
利用対象者	学区内のまちづくり協議会員 高齢等で、歩くことはできるが、 外出時の移動が困難な方
活動日時	月曜～土曜（日・祝除く） 原則午前原則 8:30～16:00
対象箇所	1. 草津市内・近隣の医療機関 2. 市内行政施設（市役所等） 3. 学区内福祉活動への参加 4. スーパー等商店 （生活用品等の買い物支援）
方法	往路 送迎車で玄関先へ 復路※ 時間、場所等申込時に相談、調整
利用負担	送迎に必要な燃料費相当分 通行料・駐車料金など別途追加
利用手続き	①利用者登録 希望者は事前に登録が必要 ②利用申込・予約 原則、利用1週間前までに 学区社会福祉協議会に申込
申込・連絡先	志津南学区社会福祉協議会 （ふれあいハウス「絆」） TEL 077-507-9407

※都合により往路のみ、復路はタクシー等の利用をお願いすることがあります。ご了承ください。

仲間で楽しいひと時

かがやきの丘地域サロン「なごみ会」は、町内会館「きらり」で様々な活動を楽しんでいます。

サロンメンバー大勝

5月26日、5人の民生委員さんを迎え、囲碁ボール対戦を楽しみました。

囲碁ボールの一打毎に歓声をあげてプレイ



一打ごとに歓声をあげながら試合が進み、4勝1敗とサロンメンバーが大勝しました。

試合後、机を囲んで自己紹介をしながら、試合を振り返りました。

り返り、楽しいひとときを過ごしました。

今日が一番楽しい



6月2日、理学療法士、神前裕子さんに来ていただき、「足の指を鍛えましょう」と足の筋肉の話をしていただきました。



手話は空間を使って表現する言語です。空間に文字や数字を指で書いて伝える「空書」という表現方法があります。

時の表現

未来から、ずっと遠い過去未来まで、指や手で表現することができま



私たちは前後の空間を位置としてとらえますが、手話では前後の空間を利用して、過去・現在・未来とい

- ①「現在(今)」は、体のすぐ前で、両手てのひらを下へ軽く押さえます。
- ②「昨日」は、右手人差し指を立て、顔の横から肩越しに後ろに送ります。
- ③「明日」は、右手人差し指を顔の横からくると回りながら前方に出します。(手話サークルうさぎ)

できました。

「最近楽しいことがありませんか?」の質問に「何も無いな」と寂しい声。でも新聞紙で兜と棒を作り、じと盛り上がりました。

フレイルって何か知ってる?



フレイルについて学ぶ参加者たち

普段何気なく食べている食事ですが、改めてバランスの取れた食事が大事であることを再認識しました。まだまだ大丈夫と思っても知らぬうちに老化しているのです。少しでも老化を防いで健康寿命を延ばしたいと参加者の皆さんは真剣に耳を傾けていました。

りょうぶの道をショウブで歩こう

Yさん、Tさんのお2人が、荒れ放題だった「りょうぶの道」をきれいに整備してくださいました。腰、脚のケガなどで3年間休んでいたりょうぶの道(若草七丁目く牟礼山)の散歩を再開したYさん。

整備された展望台からの眺め



安全柵が狭く見通しが悪くなっていること。展望台の安全柵が緩んでいることも。そこでTさんに相談。「ヨッシャ、二人で一丁やったらどうか」と、6日かけて整備。初日は、水道タンク奥と上がり口の草刈りと周辺整備。2・3日

整備された展望台からの眺め



広くなったりょうぶの道

雲上雲下 朝井まかて 徳間書店
 レインツリーの国 有川浩 新潮社
 望郷 湊かなえ 文藝春秋
 ロードムービー 辻村深月 講談社
 カッコウの卵は誰のもの 東野圭吾 光文社
 はたらくおやさいバナもいるよ わだことみ 教育画劇
 よるですよ! ひろかわさえこ 鈴木出版
 きょうもうれしい えがしらみちこ 理論社

表紙の子を見ただけで、笑顔になりました。絵本もまた、童心に帰れて心あたたまります。



やすらぎ学級今年もスタート

手足を動かしながら楽しむ学級生



催されました。

コンサート前の「開講式」では、センター長より「コロナ禍にあるからこそ、出会いやつながりは必要とされている。対策を取りながら、楽しい企画を」とあいさつがありました。

志津南やすらぎ学級第一回講座が5月25日、「ハワイアンから懐メロまで」と題して「ラブ・フレンドリー」を招き、公開講座として開

地域の皆さんの健康を願って

志津南学区健康推進員連絡協議会(千金榮孝代表)は、コロナ感染ペースが少し落ち着く中、対策に注意を払いつつ、地域活動を進めています。

1万4千歩歩いたよ



5月28日「春のはつらつウォーキング」を実施、若人らの広場を目指しました。少し暑いくらいの朝でしたが、センター前でラジオ体操とストレッチをして、元気よく出発しました。

途中休憩をしながら、桐生へ無事到着。若人の広場では、3

ングする学級生の姿が見られました。

演奏する人も聞く人もマスクをつけたまま、控えめな歌声でしたが、歌詞カー

民話で知るふるさと滋賀



ドを片手に一緒に歌うコーナーや、椅子に座ったまま音楽に合わせて手足を動かす体操コーナーなど、賑やかな楽しい時間でした。

志津南アンサンブルパワー(吉田知津子代表)は6月18日、志津南文庫と共催でおはなし会を開催し、32人が参加しました。写真。草津おはなし研究会(中村直枝代表)の皆さんを講師に招き、「三上山のムカデたいじ」など滋賀にまつわる民話を語っていただきました。紙芝居あり、巻絵あり、

密に気を付けて、よし笛サークルの皆さんに7曲演奏していただきました。よし笛のやさしい音色にほっとした時間でした。11時に桐生を出発し、12

受動喫煙ゼロ社会へ



こども園で啓発活動する会員

時にセンターに着き、軽くストレッチをして解散。合計1万4千歩のウォーキングでした。次回も、多くの参加をお待ちしています。

6月2日、「世界禁煙週間(5月31日〜6月6日)」にあわせて受動喫煙防止・禁煙推進活動を実施しました。緑波くるみこども園で保護者にマスクやウェットティッシュを配布し、啓発を呼びかけました。お迎えの忙しい時間帯で、推進活動はあまりできませんでしたが、ご協力いただきありがとうございます。

パワーポイントありと次々趣向も変わり、聞き手を惹きつける語り、皆時間も忘れて聞き入りました。聞いたことはあったけれど、滋賀県の話とは知らなかったとか、こんな内容だったのだとか、様々な発



今月は環境美化ボランティア活動から、たまたま誕生した「青春18クラブツアー」の話です。

今から7年ほど前、空き家の垣根剪定作業をしていた時、どこかに出かけて旨いものでも食べたいなあと思いついていたら、仲間うちで雑学の大家Sさんから、うどんなら安くて美味しい店が坂出駅近くにあるとの情報か...

その店の本業は製麺屋さんとの事で、昼の1時間だけの(本業のついでに)営業。いつも行列ができているので、行っても食べられるかどうか?との事。これは面白い。イチかバチか行ってみようかと決断。これが我が青春18クラブツアーの第1回の始まり始まり!

見もありました。

読み聞かせという、子ども相手を連想しがちですが、大人でも語りを聞くことで、字面以上の世界を感じる事ができることを改めて知り、またやって欲しいという声しきりでした。

以後、コロナで自粛要請が出る2年程前迄は年に3回実施し、参加者も徐々に増加して当初の6名から20名以上となりましたが、残念ながら今はコロナで中断中です。そろそろ再開!との要望が寄せられてはいま

坂出うどん



琴平駅前記念撮影

ですが、今年末にはできるかどうか?...

時間には余裕のある我々年金生活者にとって、財布に優しい事が第一条件!なので、年に3回期間限定で発売される格安のJR青春18きっぷを利用しています。さて、第1回当日の朝は南草津駅に集合し、姫路、相生、岡山と乗り継いで昼

パソコンの駅
▽パソコンについての相談
▽7月23日(土)
8月25日(木)
13時~16時

▽センターサロン
地域内困りごと相談窓口を兼ねています。

瓶の家族に乾杯」を見ていたら、何とこの店を鶴瓶さんが訪れていました。地元でも超有名な店だった模様。師走だったので、正月用としてうどん等お土産を仕入れて、リュックサックにギューギュー詰め込んで次の目的地金毘羅さんへ向かいました。785段もある石段をよっくらよっくら登って漸く本宮に到着した時には、皆汗だくの状態で、皆からの旅の安全と皆の健康維持などしっかりとお願いしてから下山しました。帰りは姫路で途中下車し、駅近くの飲み屋で「大反省会」を実施。全員満腹マンソクして帰途につきました。(M・O)